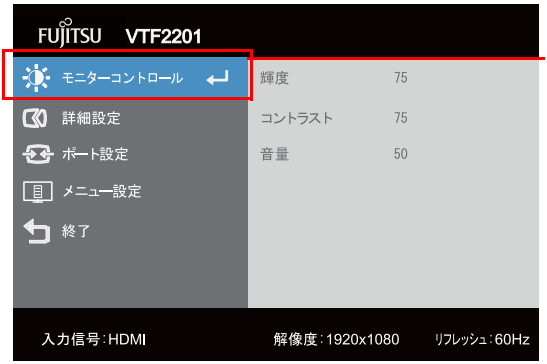
B6FY-5201-02 Z0

補足情報

21.5 型ワイド液晶ディスプレイ

（VTF2201）

メニューボタンを押して、次のメニュー画面を表示させてください。



このマニュアルでは、メニュー画面の左上に「モニターコントロール」と表示される製品について説明しています。

このメニュー画面が表示されない場合は、弊社ホームページ「ディスプレイのマニュアル」（https://azby.fmworld.net/support/manual/display/）から、もう一方の『補足情報［2021 年 6 月以前お買い上げのお客様へ］』をご覧ください。

FUJITSU

目次

はじめに 3

1 本製品の特長 5

使用方法 6

2 各部の名称と機能 8

3 ディスプレイドライバーのインストール 11

初めて電源を入れるとき 11

4 ディスプレイの設定 12

ボタンロック機能 12

細かい設定を行う 12

5 省電力機能 20

6 トラブルシューティング 21

画面がおかしい 21

画面が調節できない 21

音が聞こえない／変な音が聞こえる 22

7 日常のお手入れ 23

清掃する 23

8 リサイクル 24

9 付録 25

アームまたは壁掛けキットの取り付け方法 25

10 仕様 28

本体仕様 28

標準表示仕様 29

コネクタ仕様 30

外形図 31

はじめに

このたびは、弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

■マニュアルについて

・ディスプレイの設置、接続までは『取扱説明書』をご覧ください。
『取扱説明書』の「使用上のご注意」も必ずお読みください。
・画質の設定などの技術情報は、このマニュアルをご覧ください。

■警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

⚠	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
⃠	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
❗	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

■画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

■キーの表記と操作方法

本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例：【Ctrl】キー、【Enter】キー、【→】キーなど

また、複数のキーを同時に押す場合には、次のように「＋」でつないで表記しています。

例：【Ctrl】＋【F3】キー、【Shift】＋【↑】キーなど

■製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
VTF2201	本製品

■PC リサイクルマークについて

本製品の装置銘板には、PC リサイクルマークが付けられています。PC リサイクルマークが付いた弊社の製品は、弊社専用受付窓口にて無償で回収、再資源化いたします。廃棄、リサイクルについては、「リサイクル」（→ P.24）をご覧ください。

■商標および著作権について

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

VESA は、Video Electronics Standards Association の登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright Fujitsu Client Computing Limited 2021

1 本製品の特長

1 ブルーライト／チラツキ軽減機能

目の疲れを軽減する機能です。
第三者認証機関であるテュフラインランドによるブルーライト軽減機能およびフリッカーフリー設計の認証を取得しています。

POINT

- ブルーライト軽減モードに関する注意
  このディスプレイには「ブルーライト軽減機能」があります。ブルーライト軽減機能は OSD メニューで選択できます。「ブルーライト軽減」機能を使用すると、ディスプレイからのブルーライトの放射量を最小限に抑えられます。

2 スピーカー内蔵

ステレオスピーカーを内蔵し、立体感のあるサウンドでマルチメディア環境を実現します。

3 sRGB 対応

ディスプレイとプリンター／スキャナー／デジタルカメラなどの機器との色再現性を合わせる国際規格である、sRGB での表示が可能です。

POINT

- sRGB とは、ディスプレイ／スキャナー／デジタルカメラなど周辺機器どうしの色再現性や、プリンターで出力するときの色を合わせることを目的にした、色の表現範囲を規定するための国際規格です。
  sRGB の設定については「カラーモード」（→ P.15）をご覧ください。

4 多彩なインターフェース対応

アナログ信号（D-Sub15）およびデジタル信号（DisplayPort（HDCP 対応）、HDMI（HDCP 対応））に対応しています。

5 多彩な設置方法

・VESA の FDMI 規格に対応しています。FDMI 規格に準拠したアームまたは壁掛けキットに取り付けることができます。

POINT

- 「VESA FDMI」とは「VESA Flat Display Mounting Interface」の略で、液晶ディスプレイをアームまたは壁掛けキットに取り付けるインターフェースです。
  インターフェースとしては 75mm×75mm と 100mm×100mm の 2 種類あります。本製品は、100mm×100mm に対応しています。

・最大 155mm のハイト機能を搭載しています。上下方向の最適な位置に高さ調整することができます。また、画面を 90° 回転させて縦長の画面に設定することができます。

6 グリーン製品

省エネルギー、リサイクルしやすい材料の採用など、環境にやさしい設計です。
このマークは富士通グループのグリーン製品の評価基準に適合した製品に表示しています。

Green
Policy
Innovation

使用方法

ディスプレイを長時間使い続けていると、目が疲れ、首や肩や腰が痛くなることがあります。その主な原因は、長い時間同じ姿勢でいることや、近い距離で画面やキーボードを見続けることです。ディスプレイをお使いになるときは疲労に注意し、適切な環境で作業してください。

■ディスプレイ

・外光が直接目に入ったり画面に映り込んだりしないように、窓にブラインドやカーテンの取り付けや、画面の向きや角度の調整をしましょう。
・画面の輝度や文字の大きさなども見やすく調整しましょう。
・ディスプレイの上端が目の位置と同じかやや低くなるようにしましょう。
・ディスプレイの画面は、顔の正面にくるように調整しましょう。
・目と画面の距離は、50cm 以上離すようにしましょう。

■使用時間

1 時間以上続けて作業しないようにしましょう。続けて作業をする場合には、1 時間に 10 ～ 15 分程度の休憩時間をとりましょう。そのとき、目の体操やできるだけ遠くを見るようにし、目の疲れやドライアイを予防しましょう。また、休憩時間までの間に 1 ～ 2 分程度の小休止を 1 ～ 2 回とり入れましょう。

■入力機器

キーボードやマウスは、ひじの角度が 90 ° 以上になるようにして使い、手首やひじは机、椅子のひじかけなどで支えるようにしましょう。

■机と椅子

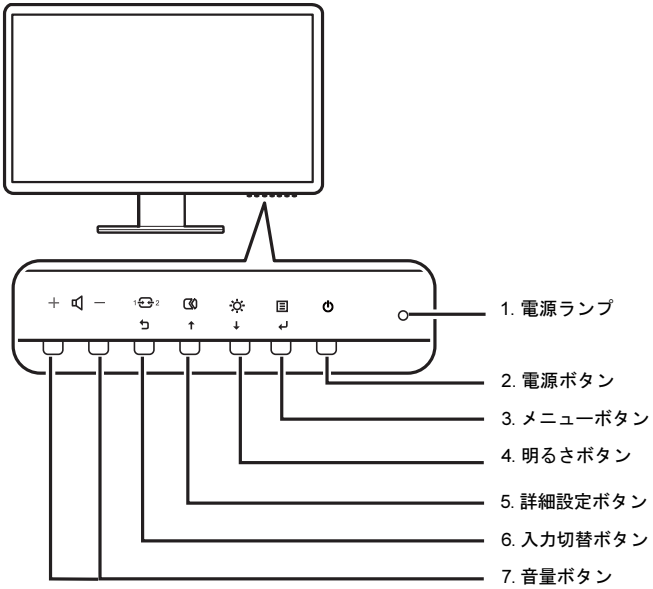
高さが調節できる机や椅子を使いましょう。調節できない場合は、次のように工夫しましょう。
・机が高すぎる場合は、椅子を高く調節しましょう。
・椅子が高すぎる場合は、足置き台を使用し、低すぎる場合は、座面にクッションを敷きましょう。
・椅子は、背もたれ、ひじかけ付きを使用しましょう。

■作業スペース

机上のディスプレイの配置スペースと作業領域は、充分確保しましょう。スペースが狭く、腕の置き場がない場合は、椅子のひじかけなどを利用して腕を支えましょう。

2 各部の名称と機能

■前面



1 電源ランプ

本製品の電力状態を表します。

「省電力機能」（→ P.20）

2 電源ボタン（⏻）

本製品の電源オン／オフを切り替えます。

3 メニューボタン（☰）

メニュー画面を表示、調整項目を選択するときに押します。

4 明るさボタン（☼）

メニューが表示されていないときに押すと、輝度調整の画面が表示されます。

メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。

5 詳細設定ボタン（⌫）

メニューが表示されていないときに押すと、画像の自動調整を行います（VGA 接続時のみ）。

メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。

6 入力切替ボタン（1⇄2）

メニューが表示されていないときに押すと、入力信号を切り替えることができます。

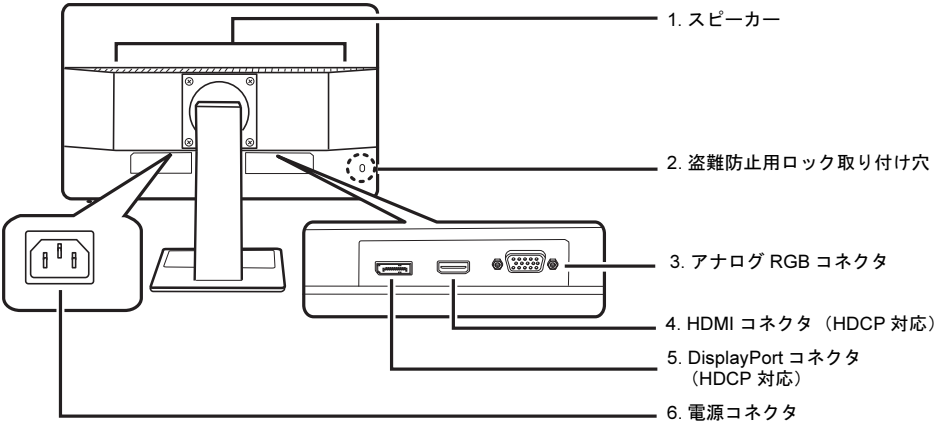
メニュー画面を終了するときに押します。

7 音量ボタン（🔊）

メニューが表示されていないときに押すと、音量調整の画面が表示されます（VGA 接続時は除く）。

メニュー画面上で各項目や設定値を変更するときに押します。

■背面



1 スピーカー

音声を出力します。

2 盗難防止用ロック取り付け穴（🔒）

市販の盗難防止用ケーブルを取り付けることができます。

3 アナログ RGB コネクタ（📺）

コンピューターとアナログ信号ケーブルで接続します。

4 HDMI コネクタ（HDCP 対応）（HDMI）

コンピューターと添付の HDMI ケーブルで接続します。

5 DisplayPort コネクタ（HDCP 対応）（Ⓓ）

コンピューターと DisplayPort 信号ケーブルで接続します。

POINT

- DisplayPort とは、液晶ディスプレイなどのデジタル・ディスプレイ装置のために設計された映像出力インターフェースの規格です。DVI の後継をねらった規格であり、音声信号や汎用データの転送も可能ですが、音声信号伝送はオプションのため、機器によって対応／非対応が異なります。
- HDCP とは "High-bandwidth Digital Content Protection" の略称で、DisplayPort、HDMI を経由して送信されるデジタルコンテンツの不正コピー防止を目的とする著作権保護用システムのことをいいます。HDCP の規格は、Digital Content Protection, LLC という団体によって、策定・管理されています。本製品は、HDCP 技術を用いてコピープロテクトされているデジタルコンテンツを表示することができます。

6 電源コネクタ（⏚）

添付の電源ケーブルを接続します。

⚠注意

- 本製品をご使用中は、不用意に背面ケーブル接続箇所に触れたり、ケーブルの抜き差しを行ったりしないでください。必ず本製品の電源をオフにしてから行ってください。

3 ディスプレイドライバーのインストール

初めて電源を入れるとき

コンピューターに接続後、最初に電源を入れたときに、本製品のディスプレイドライバー（INF ファイル）のインストールを要求されることがあります。この場合、画面の指示に従って「プラグアンドプレイモニター」として設定を完了させてください。

4 ディスプレイの設定

ボタンロック機能

本製品には、ボタンをロックする機能が搭載されています。ボタンをロックすることで、無断で設定を変更することができず、誤操作防止が可能となります。

■OSD メニューをロックする

本製品の電源がオンの状態でメニューボタンを約 10 秒間押し続けると、「メニューがロックされました。」と表示され、OSD メニューを表示するボタンをロックします。

POINT

- OSD メニューのロックを解除する場合も、同じ方法でボタンを操作します。「メニューがロック解除されました。」と表示され、ボタンのロックを解除します。

細かい設定を行う

本製品はメニュー画面でさまざまな設定を行うことができます。

■メニュー画面の基本的な操作

□ ボタンの基本機能

メニューボタン
メニュー画面が表示されている場合
・ 調整項目の決定
メニュー画面が表示されていない場合
・ 調整項目の決定メニュー画面の表示

明るさボタン
メニュー画面が表示されている場合
・ 調整項目の選択
・ 設定値の調整
メニュー画面が表示されていない場合
・ 輝度の設定画面の表示

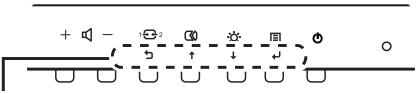
詳細設定ボタン
メニュー画面が表示されている場合
・ 調整項目の選択
・ 設定値の調整
メニュー画面が表示されていない場合
・ 画像の自動調整（VGA 接続時のみ）

入力切替ボタン
メニュー画面が表示されている場合
・ 直前のメニュー画面に戻る
・ メニュー画面の終了
メニュー画面が表示されていない場合
・ 入力切替画面の表示

音量ボタン
・ 音量の設定画面の表示（VGA 接続時は除く）

□ 操作方法

設定を変更するときにそれぞれのボタンを押すと、各ボタンが下表のように動作します。操作途中に解像度を変更した場合、操作途中の設定が保存され、その設定内容で画面が表示されます。



操作時、各ボタンにどのような機能が割り振られているかは、この部分に刻印されています。

ボタンのすぐ上にある操作アイコンを確認のうえ、ボタンを押して設定を変更してください。それぞれの操作アイコンの機能は、次のようになります。

操作アイコン	機能
↑／↓	・メニュー（サブメニュー）の設定項目を選択する ・選択した設定項目の調整値を変更する
↵	・選択したサブメニューを表示する ・次の設定に進む ・機能を実行する
↰	・直前のメニュー画面に戻る ・メニュー画面を終了する

■設定項目の内容

ボタンには複数の機能があります。

ボタン名	機能
電源（⏻）	電源のオン／オフを切り替えます。
メニュー（☰）	モニターコントロール（→ P.14）／詳細設定（→ P.15）／ポート設定（→ P.16）／メニュー設定（→ P.17）／終了（→ P.17）
明るさ（☼）	画面の輝度を調整します（→ P.18）。
詳細設定（）	画像の自動調整を行います（VGA 接続時のみ）。
入力切替（1⇄2）	入力信号を選択します（→ P.18）。
音量（🔈）	音量を調整します（VGA 接続時は除く）（→ P.19）。

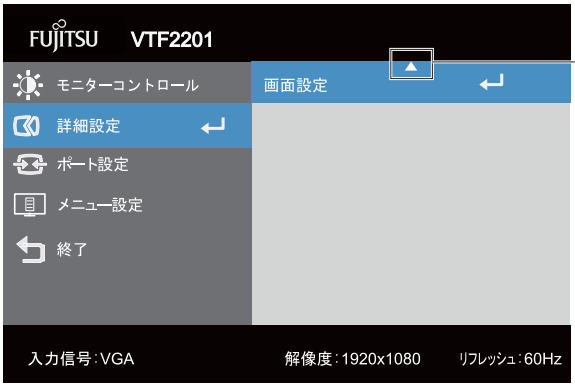
■モニターコントロール

□ 調整項目の内容

名称	機能
輝度	画面全体の明るさを調整します。sRGB、ブルーライト低減モード時は調整できません。
コントラスト	画面全体の濃淡の強さ（コントラスト）を調整します。sRGB、ブルーライト低減モード時は調整できません。
音量	スピーカーの音量を調整します（VGA 接続時は除く）。

■詳細設定

↓ボタンを押すと、次の画面が表示されます。



↑ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

□ 調整項目の内容

名称		機能
ダイナミックコントラスト		ダイナミックコントラスト機能のオン／オフを設定します。
オーバードライブ		応答速度を設定します。
	オフ	応答速度を 18ms に設定します。
	ノーマル	応答速度を 6ms に設定します
	エクストリーム	応答速度を 4ms に設定します。
カラーモード		赤、緑、青の色温度を調整します。
	sRGB	色温度を sRGB に設定します。
	中間色	色温度を中間色に設定します。
	暖色	色温度を赤みがかかった色に設定します。
	寒色	色温度を青みがかかった色に設定します。
	ブルーライト低減	ブルーライトの放射量を最小限に抑えた目に優しい画面モードに設定します。
	カスタム …	赤、緑、青の色割合をそれぞれ設定します。

アスペクト比		変更不可（「全画面」固定）。
ボタン繰り返しレート		上下ボタンを押し続けたときの動作を設定します。
	オフ	上下ボタンを押し続けても、選択項目や数字が連続して変化しません。
	既定値	上下ボタンを押し続けると、選択項目や数字が連続して変化します。
	スロー	上下ボタンを押し続けると、「既定値」と比較して、選択項目や数字がゆっくりと連続して変化します。
自動調整		画像を自動的に調整します（VGA 接続時のみ）。
画面設定		画面のクロック、位相、水平／垂直位置を調整します（VGA 接続時のみ）。

■ポート設定

□ 調整項目の内容

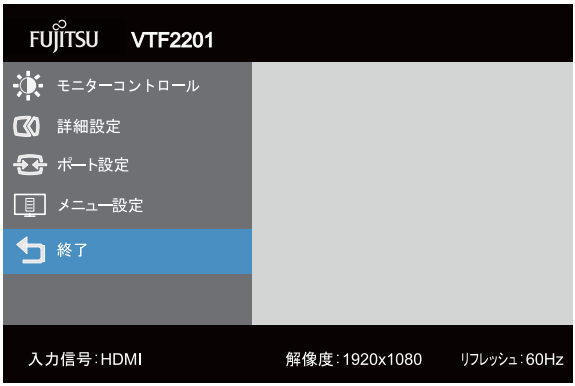
名称		機能
入力信号		
	VGA	入力コネクタを「アナログ RGB」に切り替えます。
	HDMI	入力コネクタを「HDMI」に切り替えます。
	DisplayPort	入力コネクタを「DisplayPort」に切り替えます。

■メニュー設定

□ 調整項目の内容

名称	機能
言語	OSD メニューやメッセージの表示言語を設定します。
メニュータイムアウト	OSD メニューの表示時間を調整します。
メニュー（水平）	OSD メニューの水平位置を設定します。
メニュー（垂直）	OSD メニューの垂直位置を設定します。
透明度	OSD メニューの透明度を設定します。
工場リセット	すべての項目をご購入時の設定に戻します。

■終了



□ 調整項目の内容

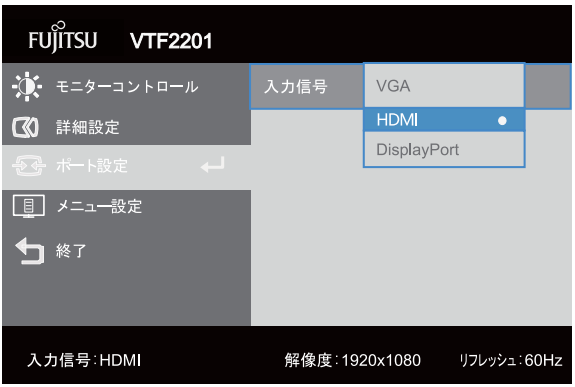
名称	機能
終了	OSD メニューを終了します。

■輝度

□ 調整項目の内容

名称	機能
輝度	画面全体の明るさを調整します。

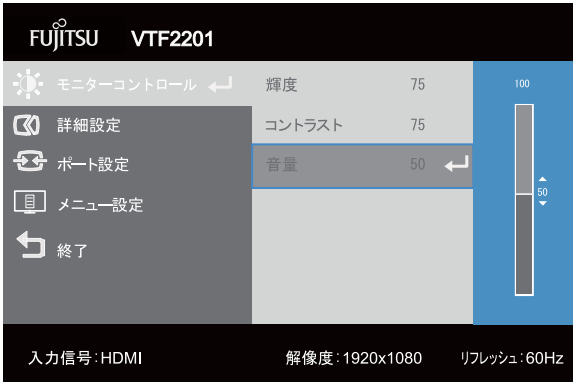
■入力信号



□ 調整項目の内容

名称		機能
入力信号		
	VGA	入力コネクタを「アナログ RGB」に切り替えます。
	HDMI	入力コネクタを「HDMI」に切り替えます。
	DisplayPort	入力コネクタを「DisplayPort」に切り替えます。

■音量



□ 調整項目の内容

名称	機能
音量	スピーカーの音量を調整します（VGA 接続時は除く）。

5 省電力機能

本製品はコンピューターの省電力機能に対応しています。この機能は、マウスおよびキーボードが一定時間操作されないと、画像の表示を中断し、電力の消費を抑えます。

省電力状態では、画面の表示が中断し、本製品の電源ランプはオレンジ色に点灯します。
省電力状態から元の状態に戻すには、キーボードのいずれかのキーを押すかマウスを動かします。
本製品は、コンピューターの制御に応じて、次の表に示すいずれかの状態に移行します。移行時には画面に「スタンバイモード」というメッセージが表示されます。省電力機能については、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

コンピューターの状態	本製品の動作				本製品の消費電力
	画面表示	本製品の電源供給元	電源ボタン	電源ランプ	
通常状態	表示あり	コンセント	オン	白	最大時：17W 注 1
					標準設定時：13W 以下注 2
スリープまたは休止状態	表示なし	コンセント	オン	オレンジ	省電力動作時：0.5W 以下
オフ状態	表示なし	コンセント	オフ	消灯	電源オフ時：0.5W 以下注 3

注 1：輝度最大時の状態です。
注 2：ご購入時の状態での消費電力です。
注 3：電源ボタン「オフ」時の電力消費は、電源ケーブルをコンセントから抜くことにより 0W にすることができます。

6 トラブルシューティング

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、次の内容をお調べください。お客様からお問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。問題が解決できない場合は、ご購入元にご確認いただくか、故障・修理に関するお問い合わせ先にご相談ください。お問い合わせ先については、『取扱説明書』をご覧ください。

画面がおかしい

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
画面が明るすぎる	輝度の設定値が大きすぎる。	メニュー画面より、輝度を調整してください。	「輝度」（→ P.18）
画面が暗くなった	液晶パネル内部の LED バックライトが、長期使用で暗くなっている。	有償にて交換させていただきます。詳しくは「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」まで連絡してください。	『取扱説明書』
画面の縦横比が崩れてしまう	コンピューターの設定が推奨解像度以外の解像度（モード）になっている。	コンピューターの設定を推奨解像度（モード）に設定してください。	「標準表示仕様」（→ P.29） コンピューターのマニュアル
次のメッセージが表示される「サポート外のモードです」	本製品に適切な信号が入力されていない。	コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「標準表示仕様」（→ P.29） コンピューターのマニュアル
電源投入直後やコンピューターの起動時または終了時に画面が点滅したり、乱れたりすることがある	コンピューターからの信号が連続的に切り換わるために起こる。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	－
表示画面にむらがある（もやもやしている）	液晶パネルの表面を押した。	本製品の電源を切り、その後電源を入れてください。	「各部の名称と機能」（→ P.8）

画面が調節できない

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
メニュー画面の自動調整より調整ができず、次のメッセージが表示される「サポート外のモードです」	標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	メニュー画面の情報表示で、現在表示されている解像度（モード）を確認し、コンピューターの設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	「標準表示仕様」（→ P.29） コンピューターのマニュアル

音が聞こえない／変な音が聞こえる

症状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
スピーカーから音が聞こえない。	音量が 0 になっている。	メニュー画面より、音量を 0 から上げてください。	「音量」（→ P.19）
	音量が小さすぎる。	メニュー画面より、音量を調整してください。	「音量」（→ P.19）
	コンピューターの音量設定が最小になっている。	適切な音量に調整してください。	コンピューターのマニュアル
	コンピューターの音量設定がミュートになっている（画面右下の通知領域に 🔇 と表示されている）。	キーボードの Mute（消音）ボタンを押すか、画面右下の通知領域の 🔇 をクリックして音量つまみを表示し、🔇 をクリックして 🔊 にしてください。	コンピューターのマニュアル
	ディスプレイが省電力モードになっている。	省電力時には音声出力を止める仕様となっております。	「省電力機能」（→ P.20）
	コンピューターと、アナログ信号ケーブルで接続している。	コンピューターと、HDMI ケーブルまたはDisplayPort信号ケーブルで接続し直してください。	－
スピーカーからプツプツという雑音が聞こえる。	本製品の近くで携帯電話、トランシーバーなどの電波を発生する装置を使用している。	故障ではありません。携帯電話、トランシーバーなどを本製品から離してお使いになるか、使用をおやめください。	－
電源投入時などに「プチッ」とノイズ音がする。	オーディオ回路の出力信号が不安定なため発生します。	故障ではありませんので、そのままお使いください。	－

7 日常のお手入れ

清掃する

お手入れの前に本製品の電源を切り、本製品の各ケーブルをコンセントまたはコンピューターから抜いてください。

重要

- 化学ぞうきんや市販クリーナーは、次の成分を含んだものがあり、画面の表面コーティングやカバーを傷つける場合がありますので、使用しないでください。
  - ・アルカリ性成分を含んだもの
  - ・界面活性剤を含んだもの
  - ・アルコール成分を含んだもの
  - ・シンナーやベンジンなどの揮発性の強いもの
  - ・研磨材を含んだもの
  - など
- 本製品を清掃するときには、傷が付くのを防ぐため次の点にご注意ください。
  - ・柔らかい布をご使用ください。
  - ・力を入れすぎないようにしてください。
- 清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。

□ 画面

ガーゼなどの柔らかい布で拭いてください。

□ カバー

水または中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭いてください。中性洗剤を使用した場合は、水に浸して固く絞った布で、中性洗剤を拭き取ってください。また、拭き取るときは、本製品に水が入らないように充分注意してください。

8 リサイクル

■本製品の廃棄について

本製品の廃棄については、弊社ホームページ「富士通パソコンリサイクル」（https://azby.fmworld.net/recycle/）をご覧ください。

9 付録

アームまたは壁掛けキットの取り付け方法

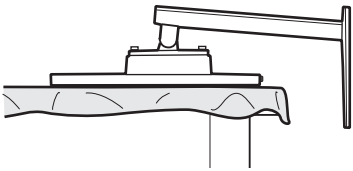
本製品はスタンドを取り外して、VESA FDMI 規格対応のアームまたは壁掛けキットを取り付けることができます。

重要

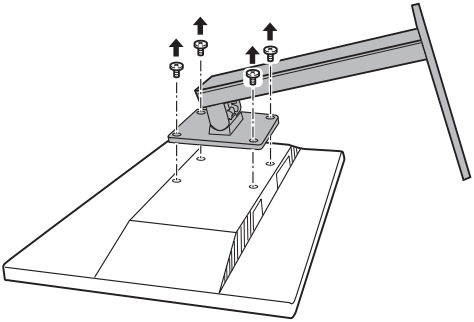
- 本製品に取り付けるアームまたは壁掛けキットは、VESA FDMI 規格に適合したものをお選びください。
- 本製品に取り付けられるアームまたは壁掛けキットは、次の条件を満たしている必要があります。
  - ・取り付け部分のネジ穴の間隔が 100mm×100mm である
  - ・M4×10mm のネジで、取り付けができる
  - ・8kg の重さに耐えられる
- ネジは、VESA FDMI 規格対応のアームまたは壁掛けキットに添付されているもの（M4×10mm）を必ず使用してください。
- ネジは最後までしっかりと締めてください。取り付け方が不十分な場合、外れて落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。
- アームまたは壁掛けキットを取り付けおよび設置するときは、アームまたは壁掛けキットのマニュアルもご覧ください。

1 すでにケーブルを接続している場合は、いったんすべてのケーブルを取り外します。

2 カバー／液晶パネルに傷が付かないように、柔らかい布などを敷いた安定した場所に、液晶パネル面を下に向けて置きます。



3 ネジ（4ヶ所）を外し、スタンドを取り外します。



POINT

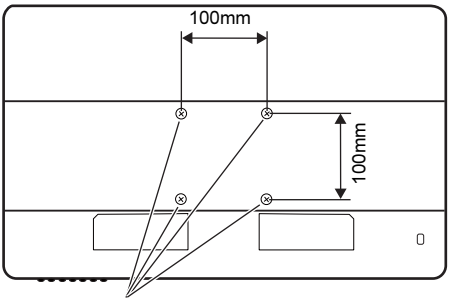
- 取り外したスタンドとネジは、スタンドの使用時に必要ですので、大切に保管してください。

⚠注意

・スタンドを必ず手で持って作業してください。スタンドの落下により、破損、けがのおそれがあります。

4 本製品をアームや壁掛けキットに取り付けます。

本製品のアーム、壁掛けキット固定用ネジ穴（4ヶ所）に、アームまたは壁掛けキットのネジ穴を合わせ、アームまたは壁掛けキットに添付されているネジ 4 本（M4×10mm）で取り付けてください。



5 アームまたは壁掛けキットを設置した後、ケーブルを接続します。

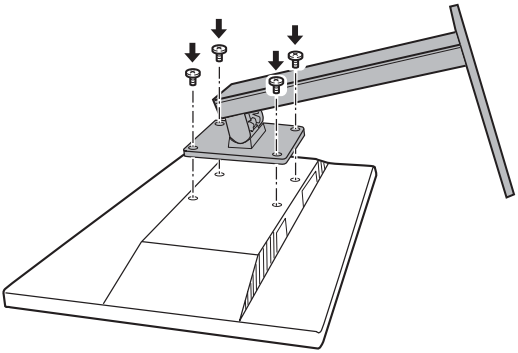
POINT

- アームまたは壁掛けキットを設置した後で、本製品背面のコネクタにケーブルを接続できない場合は、アームまたは壁掛けキットを設置する前にケーブルを接続してください。

■取り外したスタンドを取り付ける

取り外したスタンドを取り付ける場合には、取り外した手順と逆の方法で行います。

1 **ディスプレイの背面にスタンドを載せ、ネジ（4ヶ所）を取り付けます。**



10 仕様

本体仕様

項目		仕様
入出力 I/F（コネクタ）	アナログ RGB コネクタ（ミニ D-Sub15 ピン）	映像信号：アナログ（セパレート同期信号 /TTL）0.7Vp-p（正極性）、75Ω インピーダンス
	DisplayPort コネクタ	映像信号：デジタル （DisplayPort1.2/HDCP1.4/DPCP1.1 対応）
	HDMI コネクタ	映像信号：デジタル、HDMI1.4、（TMDS/HDCP1.4 対応）
表示部	画面サイズ	21.5 型
	表示寸法	476.064mm（H）×267.786mm（V）
	液晶パネル	TFT カラー液晶、IPS、LED バックライト
	解像度	1920×1080 ドット
	画素ピッチ	0.24795mm×0.24795mm
	表示色	1677 万色
	輝度	250cd/m^2
	コントラスト比	1000:1
	応答速度	18.0ms（オーバードライブ時 6/4ms）
	視野角	上下 178°、左右 178°
機能	表示モード	640×480、720×400、800×600、832×624、1024×768、1152×864、1280×1024、1366×768、1440×900、1600×900、1680×1050、1920×1080
	プラグ＆プレイ	DDC 2B/CI（VESA）注 1
	チルト	下 5° ～上 22°
	壁掛け	100mm×100mm（VESA 規格対応）
電源	入力	100-240VAC 60/50±3Hz
	最大消費電力	17W
	最小消費電力（省電力動作時注 2）	0.5W 以下
	電源ボタン「オフ」時注 3	0.5W 以下
音声部	最大出力	1.5W×2
	スピーカー	ステレオ
	再生周波数帯域（ユニット）	600Hz ～ 20kHz
外形寸法		508mm（W）×178.6mm（D）×301.6～443.4mm（H）
質量		約 3.9kg（本体） 約 2.2kg（表示部）
使用環境	温度	0 ～ 40 ℃
	湿度	8 ～ 80%

注 1：本製品は、VESA（Video Electronics Standards Association）の DDC/CI（Display Data Channel Command Interface）規格に対応しています。

注 2：コンピューターで設定した自動的にディスプレイの電源を切る時間が経過して、明るさを特に調整しない状態での使用を想定しています。電源ランプがオレンジ色の状態です。

注 3：電源ボタン「オフ」時の電力消費は、電源ケーブルをコンセントから抜くことにより 0W にすることができます。

標準表示仕様

本製品には、ご購入時に次のような表の解像度（モード）の調整値が登録されています（走査方式がインターレースの信号は対応していません）。

○：表示可能　◎：推奨解像度（モード）

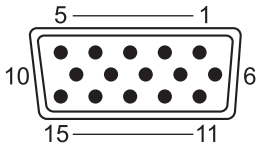
No	解像度（モード）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	表示可能解像度（モード）		
					VGA	DisplayPort	HDMI
1	720×400	31.5	70	（－ / ＋）	○	○	○
2	640×480	31.5	60	（－ / －）	○	○	○
3	640×480	37.9	72.8	（－ / －）	○	○	○
4	640×480	37.5	75	（－ / －）	○	○	○
5	800×600	37.9	60	（＋ / ＋）	○	○	○
6	800×600	48.1	72	（＋ / ＋）	○	○	○
7	800×600	46.9	75	（＋ / ＋）	○	○	○
8	800×600	62.8	100	（＋ / －）	○	○	○
9	832×624	46.9	75	（＋ / ＋）	○	○	○
10	1024×768	48.4	60	（－ / －）	○	○	○
11	1024×768	56.5	70	（－ / －）	○	○	○
12	1024×768	60	75	（＋ / ＋）	○	○	○
13	1152×864	61	120	（＋ / －）	○	○	○
14	1366×768	80.5	100	（＋ / －）	○	○	○
15	1600×900	97.5	120	（＋ / －）	○	○	○
16	1280×1024	64	60	（＋ / ＋）	○	○	○
17	1280×1024	80	75	（＋ / ＋）	○	○	○
18	1280×1024	76.2	120	（＋ / －）	○	○	○
19	1440×900	55.9	60	（－ / ＋）	○	○	○
20	1680×1050	65.3	60	（－ / ＋）	○	○	○
21	1920×1080	67.5	60	（＋ / ＋）	◎	◎	◎
22	1920×1080	67.5	75	（＋ / ＋）	○	○	○

重要

- 上表以外の解像度（モード）にコンピューターを設定すると、正常に表示されなくなる場合があります。
- 1920×1080 以外の解像度（モード）では、文字の輪郭がはっきり見えなかったり、細かなストライプの太さが揃わなかったり、縦横比が異なって画像などにゆがみが発生することがあります。これは、擬似的に拡大表示（全画面表示）しているためであり、故障ではありません。
- 上表の解像度（モード）であっても、スキャンコンバーターで表示された NTSC 信号については表示品位を保証するものではありません。

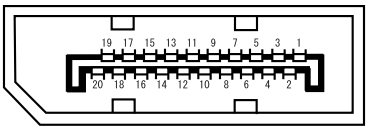
コネクタ仕様

■アナログ （ミニ D-Sub15 ピン ・ コネクタ）

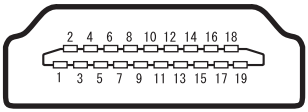
端子配列表				端子配列図
No.	信号	No.	信号	
1	R（映像）	9	DDC +5V	
2	G（映像）	10	GND	
3	B（映像）	11	NC 注	
4	NC 注	12	DDC DATA	
5	GND	13	水平同期	
6	GND	14	垂直同期	
7	GND	15	DDC CLOCK	
8	GND			

注：NC：未接続

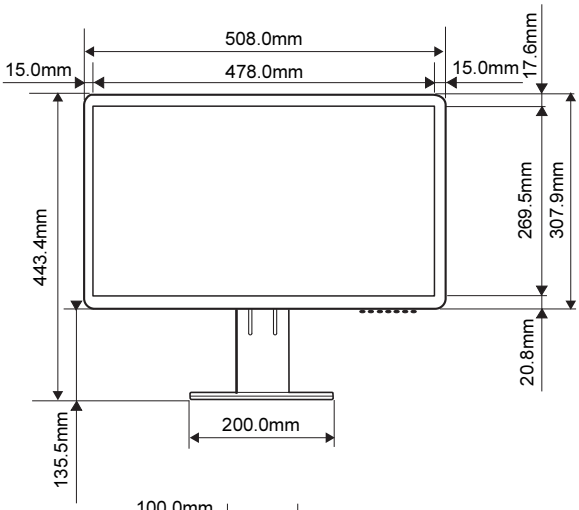
■デジタル（DisplayPort コネクタ）

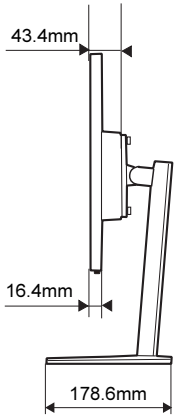
端子配列表				端子配列図
No.	信号	No.	信号	
1	Main Link lane3(n)	11	GND	
2	GND	12	Main Link lane0(p)	
3	Main Link lane3(p)	13	Config1	
4	Main Link lane2(n)	14	Config2	
5	GND	15	AUX channel(p)	
6	Main Link lane2(p)	16	GND	
7	Main Link lane1(n)	17	AUX channel(n)	
8	GND	18	Hot Plug Detect	
9	Main Link lane1(p)	19	Return	
10	Main Link lane0(n)	20	DP Power	

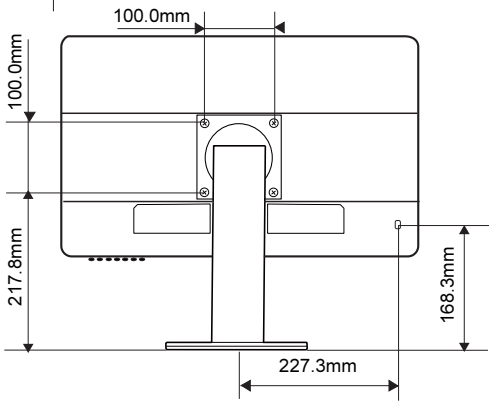
■HDMI コネクタ

端子配列表				端子配列図
No.	信号	No.	信号	
1	TX2+	11	Shield（TXC）	
2	Shield（TX2）	12	TXC-	
3	TX2-	13	CEC	
4	TX1+	14	Reserve	
5	Shield（TX1）	15	SCL	
6	TX1-	16	SDA	
7	TX0+	17	GND（DDC/CEC）	
8	Shield（TX0）	18	+5V Power	
9	TX0-	19	Hot Plug Detect	
10	TXC+			

外形図


508.0mm
15.0mm
478.0mm
15.0mm
17.6mm
443.4mm
269.5mm
307.9mm
20.8mm
200.0mm
135.5mm


43.4mm
16.4mm
178.6mm


100.0mm
100.0mm
217.8mm
168.3mm
227.3mm

21.5 型ワイド液晶ディスプレイ（VTF2201）補足情報

B6FY-5201-02 Z0-01

発 行 日　2021 年 11 月
発 行 責 任　富士通クライアントコンピューティング株式会社

〒 212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1-1-2 新川崎三井ビルディング（ウエストタワー）

● このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
● このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
● 無断転載を禁じます。